

# とやま水素インフラ研究会 令和元年度 水素インフラ 第2回技術セミナー

## ～水素社会の未来と飛躍するビジネス～

開催のお知らせ

「とやま水素インフラ研究会」では、最新の技術や市場動向に関する情報を提供し、水素エネルギーや次世代自動車に関連する新商品・新技術の開発を支援します。

今回のセミナーは、**武蔵野大学**と**パナソニック株式会社**から講師をお招きし、燃料電池自動車（FCV）や家庭用燃料電池（エネファーム）などの**水素エネルギー活用に必要な技術**と、**水素社会実現に向けた国や企業の取り組みと将来像**、及び**水素エネルギーで飛躍するビジネス**について講演をしていただきます。

環境に優しい燃料電池や水素エネルギー活用に向けた技術的要素を理解すると共に、水素関連ビジネスに関する最新情報の収集を行い、各企業の技術開発や経営にお役立て願います。

### 【開催概要】

■日時：**令和2年2月7日(金)** 14:00～16:50（受付13:30～）

■会場：富山県民会館 6階 611号室

富山県富山市新総曲輪4-18 TEL076-432-3111

■定員：50名

■受講料：無料

■申込締切：令和2年2月4日(火) 定員になり次第締め切ります

### 【講演】

#### ■講演1：『水素エネルギーの活用と飛躍するビジネス』

【講師】武蔵野大学

客員教授 西脇 文男 氏

【概要】燃やしてもCO<sub>2</sub>を出さない水素を化石燃料に代る基幹エネルギーとして利活用する「水素社会」の実現に向けて、世界は大きく動き始めました。この分野で日本企業は、家庭用燃料電池(エネファーム)や燃料電池自動車(FCV)を世界に先駆けて市場化する等強い競争力を発揮しています。また、**水素には化石燃料の代替という以外に「エネルギーキャリア」という、将来のエネルギー社会の中核となる機能が期待されています。**水素エネルギー利活用は環境問題に留まらず、**日本にとって産業政策・エネルギー政策でも重要な意味があり、日本はこれを国家戦略として推進しています。**本講演では、**国や企業の取り組み状況や技術面・経済面の課題を概観し、今後を展望**します。



#### ■講演2：『パナソニックにおけるエネファーム開発と水素社会に向けた取り組み』

【講師】パナソニック株式会社 アプライアンス社

スマートエネルギーシステム事業部

燃料電池技術部 技術企画課 課長 佐野 秀治 氏

【概要】パナソニックは、燃料電池コージェネレーションシステム(エネファーム)を「地球環境との共存を実現するための重点商品」の一つとして位置づけ、1999年から基礎研究開発をスタートし、2009年からエネファームを一般販売してきました。本日のセミナーでは、「**パナソニックのエネファーム開発取り組み**」「**エネファームが求める技術ニーズ**」「**水素社会実現に向けたパナソニックの取組み**」を紹介します。



### 【お申込み・お問い合わせ先】

(公財) 富山県新世紀産業機構 イノベーション推進センター 菊井 まで

〒930-0866 富山市高田 529 TEL 076-444-5636 FAX 076-433-4207 e-mail : m.kikui@tonio.or.jp

主催：とやま水素インフラ研究会

協力：とやま技術交流クラブ

参加申込書は別紙です